

2022年 シラバス

履修規定	必修課目	授業課目	衛生管理（公衆衛生・環境衛生・感染症）
履修学年	1年	コース	理容科・美容科
担当教員	黒木正善	経歴	薬剤師
担当教員		経歴	
授業時間数	58	事業方法及び場所	教室 校内

1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・公衆衛生の成り立ちと理容業、美容業との関連を理解させる。
- ・保健所の業務内容、理容業・美容業との関連を理解させる。
- ・国民の健康を守ることを目的とする公衆衛生の向上に係る理容師、美容師の役割についてしっかり理解させ学習する。
- ・国家試験に合格できる学習能力を習得する。

2. 学習内容

- ・衛生管理を学ぶ目的を明確にし、理容・美容の業を通じて公衆衛生の維持、増進への責務の重要性を理解させる。
- ・環境衛生の意義と目的について、理容師、美容師の業務に関連づけて理解させる。

3. 学習方法

- ・各単元（編）において、復習のための「総合学習」を含ませる。
- ・国民の健康を守るために、国が行っている様々な制度について学習する。
- ・講義形式を基本とし、国家試験に向けた演習授業も適宜取り入れる。

4. 学習評価

- ・学習態度、出欠状況を評価する。
- ・学期末テスト
- ・提出物、小テストで評価する。

教科書	衛生管理 （日本理容美容教育センター発行）	参考文献 副教材等	DVD オリジナルプリント
-----	--------------------------	--------------	------------------

学習計画

月	学習項目	学習内容・方法
4月	公衆衛生について 公衆衛生の意義と課題	「衛生管理」の学習目的について理解させる。 「公衆衛生」とは何かを理解させる。 わが国の公衆衛生の実態を学習する。
5月	公衆衛生発展の歴史 消毒法の歴史	公衆衛生の歩みと発展について学習する。 消毒法に関する歴史の概略を学習する。
6月	理・美容師と公衆衛生 保健所と理・美容業 母子保健 総合学習	理・美容師と公衆衛生の関わりを学習する。 保健所の機能と業務について理解させる。 理・美容業と保健所の関わりについて学習する。 第1章まとめと復習
7月	成人・高齢者保健	母子、成人、高齢者保健に関わる法律やその内容を学習する。 出生率・死亡率・平均寿命の推移を資料に基づいて学習する。 学期末テスト
9月 10月	学期末試験解答 生活習慣病とその対策 精神保健	近年の生活習慣病の実態と対策について学習する。 わが国の予防対策の重要性を理解させる。 「心の健康づくり」について学習する。
11月	環境衛生の概要 環境衛生の目的・意義・活動	環境衛生について基礎知識をしっかりと学習する。 環境要因・目的と意義・環境衛生活動について理解させる。
12月 1月	空気環境 衣服・住居の衛生	自然環境要因である空気と人の健康との関わりについて学習する。 学期末テスト 理・美容師の上衣と理・美容所について学習する。 採光、換気。冷暖房についてしっかりと理解させる。
2月 3月	上下水道と廃棄物 衛生害虫とネズミ 総合学習	上水道が国民の健康水準の向上に大きく貢献していることを理解させる。 下水・廃棄物の適切な処理システムについて学習する。 感染症の原因となるため、理容・美容所においては特に注意が必要であることを理解させる。 学期末テスト